

	幼稚園			小学部			中学部	高等部・専攻科	
	低学年	中学年	高学年						
キャリア発達段階	人間関係基盤形成の時期			進路の探索・選択にかかわる基盤形成の時期			現実的探索と暫定的選択の時期	現実的探索・試行と社会的移行準備の時期	
視覚障害教育の視点からキャリア教育を貫く教育活動	意図的直接的な模倣や体験による活動				集団における自他の理解を促す活動			社会生活の場面を想定した活動	
領域	各段階におけるキャリア発達を促すために育成することが期待される具体的な能力・態度								
人間関係形成能力	自他の理解能力 互いに認め合うことを大切に行動していく能力	・友だちと遊ぶ	・友だちと仲よく遊び、助け合う・家庭、家族に愛されているという事に気づく	・友だちのよいところを認め励ましあう ・自分の生活を支えてくれる人へ感謝する	・自分らしさを発揮し、人に認めてもらうことができる ・話し合いに積極的に参加することができる	・自他の個性を理解し尊重する ・自分の悩みを話せる人を持つ	・自己の能力、適性を理解して、それを受け入れて伸ばそうとする		
	コミュニケーション能力 集団の中で良好な人間関係を築きながら自己の成長を果たしていく能力	感謝・あいさつ・返事をする			協力・信頼する		場面や目的に応じたコミュニケーションができる		
情報活用能力	情報収集・探索能力 必要な情報を選択・活用し、自己の進路や生き方を考えていく能力	・地域に親しみを持つ	・身近で働く人々に興味関心を持つ	・いろいろな職業や生き方があることがわかる	・自分に必要な情報を探す	・生き方や進路に関する情報を、様々なメディアを通して調査・収集し、活用する	・卒業後の進路や職業・産業の動向について、多面的・多角的に情報を集め検討する		
	職業理解能力 集団における体験を通して、社会生活や職業生活との関連や今しなければならぬことを理解する能力	働くことを知る			働くことの意義を理解する		就業体験を通して自己の生き方を考える		
将来設計能力	役割把握・認識能力 生活の中の多様な役割や意義及び関連を理解し、自己の果たすべき役割等に認識を深めていく	・手伝いをして役に立つ喜びを味わう	・係や当番の活動に取り組み、それらの大切さがわかる	・係や当番活動に積極的にかかる	・社会見学等を通し、働くことの大切さや苦勞の一端がわかる	・職場体験等を通して、勤勞の意義や働く人々の様々な思いがわかる ・日常生活や学習が、将来の職業生活に関わることを理解する	・社会規範やマナー等の必要性や意義を、現場実習等の体験を通して理解し習得する		
	計画実行能力 目標とすべき自己の生き方や進路を考え、それを実現するための進路計画し、実際の行動等で実行していく能力	決まりや役割を理解する			計画することを覚え、自分の役割を理解する		将来設計と社会貢献の調和を図る		
意思決定能力	選択能力 自らにふさわしい選択・決定をし、その結果を責任を持って受け入れ、適応・対処できる能力	・自分のしたい遊びを自分で選んで遊ぶことができる	・自分の好きなもの、大切なものをもつ	・係活動などで自分のやりたい係、やれそうな係を選ぶ	・自分で考え行動できる	・自己の個性や興味・関心等に基づいて、よりよい選択をしようとする ・選択の意味や判断・決定の過程、結果には責任が伴うことを理解する	・進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、実現可能性について検討する		
	課題解決能力 自ら課題を設定し、問題や葛藤を克服しながらその解決に取り組む能力	自分で考え自分で行動する			責任を持って行う		将来展望を持つ		課題解決に取り組む
感覚情報処理能力	視覚代行能力 自らのリテラシーを深め、情報機器を含めた補助具活用の能力	・物に触れることを嫌がらない ・触れたものが何であるか興味を持つ	・点字に触れることに慣れ、正しい指使いをする ・点字機器を扱える ・ルーペや単眼鏡の使用になれる ・パソコンに興味関心を持つ	・読むために必要な点字表記を確実に理解し、読む速度を高める ・書き誤りが直せる ・パソコンのキーボードの配列(文字や数字)がわかる	・予測読みができ、正確に素早く読むことができる ・点字表記法に基づいた書き方ができる ・必要に応じて各種補助具を使いこなすことができる ・パソコンのキーボード配列(文字や数字以外)がわかり、五十音が入力できる ・スクリーンの構成や変化を理解することができる	・各種の情報の収集や、検索などインターネットを活用することができる ・スクリーンリーダーや画面拡大などの視覚代行システムが活用できる ・生活場面で視覚補助具を使いこなすことができる			
	環境認知・移動能力 保有する感覚を利用して、環境と自己との関係を理解して、的確な判断や行動ができる	外界からの働きかけを意識し、興味を持つ			いろいろなものに的確なイメージと概念を持つ		行動範囲の拡充		新しい環境への移行ができる
		・音のする方向に手を伸ばすことができる ・音源に向かって移動することができる ・正しい姿勢で歩行ができる ・手引き歩行により自分の力で歩行することができる	・校内や校舎周辺、自宅周辺を手引き歩行で歩くことができる ・白杖を嫌がらずに持つことができる ・周囲の事物の違いに気づく	・自己と対象物の位置関係をとらえることができる ・市街地を手引き歩行で歩くことができる ・タッチテクニック等を基本とした歩行ができる	・自宅や学校周辺の環境や道路交通の様子がわかる ・限定された範囲で、ルート歩行ができる	・基礎的白杖歩行技術を身につける ・交通機関を利用し、通学や帰省することができる ・地図の概念を理解し、地図的操作ができる ・距離と時間を予測して目的地に行くことができる	・生活に必要な範囲で目的地まで単独歩行ができる ・新しい環境への適応と未知の場所のファミリーリゼーションにより単独歩行ができる		